タウンミーティング記録　想いをこめて 未来につなぐ

日　時　　令和８年９月２７日(日)　午後２時～3 時 30 分
場　所　　エステ・スクエアふじみ野管理棟集会室（エステ・スクエアふじみ野町会）
参加者　　１５人





主な意見等

参加者　　防災訓練を１１月に実施するにあたり、町会でも訓練の計画を考えているところです。今年の夏に起きた熊本地震の際問題となった暑さ対策、気候のいいときに訓練をしていると気づかないことが想定されます。市として訓練の在り方、避難所の設営、防災備品の整理など考えていることがありましたらお示しください。

市　長　　熊本地震を踏まえた夏の暑さ対策につきましては、ご心配のとおり非常に重要な課題です。市内の避難所となる小・中学校の体育館へのエアコン設置を完了しておりますが、災害時に正常に機能するかどうかが問題となります。

防災備蓄につきましては、各避難所の防災備蓄倉庫に加え、防災備蓄品管理倉庫に毛布や段ボールベッド等を備えています。粉ミルクなどの期限のあるものは保育所等で活用し、常に新しいものを備えるローリングストックを導入しています。

市および埼玉県の基本方針として、発災後の初動７２時間（３日間）をしのぎ、その間に外部からの支援（受援体制）を受け入れる計画としております。このうち１日分につきましては、市民の皆様ご自身でのご準備をお願いしております。

参加者　　災害で一番困るのが真夏の停電です。その対応に向けた来年度以降に事業を考えていれば教えてください。

市　長　　東日本大震災の際、当地域も停電を経験いたしました。発災は３月であったためエアコンの心配はありませんでしたが、停電による給水ポンプの停止やエレベーターの停止など、生活インフラへの影響を痛感し、これを機に地域全体で防災体制の強化が進められてきた経緯がございます。例えば、大井分館でのタウンミーティングをきっかけに、３００世帯規模の集合住宅（エステ・スクエア）において自治組織が立ち上がるなど、市民の皆様の防災意識も高まっております。

今後、避難場所に指定されている施設だけでなく、その他公共施設を含めて、夏場の暑さ対策について対応が図れるよう検討してまいります。

参加者　　エステ・スクエアの前の道路を車で走ると、アスファルトがぼろぼろに剥げているため、走っていてかなり振動がきます。数日前、この近くの別の道路を整備していた気がしますが、ここを何とかしてほしいです。他の道路の補修もあると思いますが、周りの道路と比べても痛みが激しいです。

また、歩道もインターロッキングであるが、市に移管してから１回も整備されていなく歩きづらいです。補修の予定はありますか。

市　長　　ご指摘をいただきましたエステ・スクエア前の道路および歩道につきましては、現時点での補修予定はございません。市内の他の地域と比較しますと、比較的状態は保たれていると判断しておりますが、大井苗間地区の区画整理から相当の年数が経過していることも認識しております。現在、市では街づくりマスタープラン等に基づき道路整備を進めておりますが、予算や優先度の兼ね合いから、必ずしも計画通りに進んでいないのが実状でございます。

いただきました現場の状況やご意見を踏まえ、今後の道路・歩道の維持管理および補修計画の検討に向けた貴重なご意見として参考にさせていただきます。

参加者　　マンション前の道で突き当りを右に曲がった道路の植栽が傷んでいて伐採しているようですが、農家の畑があるところに日が当たらないためでしょうか。そこの前だけきれいに街路樹が伐採されているのはなぜでしょうか。

市　長　　該当箇所の街路樹につきましては、日当たり対策のために伐採した

ものではなく、樹木の根が隣接する農地へ侵入し、営農に支障をきたしていたために伐採を行ったものです。

参加者　東原小の学校運営協議会の委員をしています。東原小だけでなくふじみ野市の学校は夏のプール事業を近くの施設を利用して実施していると聞いています。夏場の暑い時期に送り迎えは、今までは一部バスでの送迎をしていたが、予算の関係でここ数年東原小については徒歩で行き来しています。引率する父母も含めて非常に大変だということで、何とか予算措置をしていただきたいです。

市　長　民間プール施設への利用は、老朽化した学校プールの維持費抑制や跡地活用、夏場等に左右されない効率的な水泳授業の確保を目的とした施策でございます。移動につきましても、原則として徒歩移動（教育委員会の目安：約１km 圏内）を基本としております。

学校からプール施設までの距離や、民間施設・学校双方の行事日程の兼ね合いから、実施時期や移動手段は学校ごとに異なりますが、危険な猛暑時における移動につきましてはバスの活用を含めた暑さ対策を講じていく必要があると認識しております。

学校からの丁寧な事前説明が不足していた点につきましてはお詫び申し上げます。今後も児童の安全確保を第一に考え、適切な水泳事業の運営に努めてまいります。

参加者　町会の会計として、補助金をいただいていることは感謝しています。組織運営費補助金の算定基準の算定額が一律の基本額１３１,１００円、それに住民１人×１５０円をいただいています。

基本額はありがたいが、基本額の上乗せをお願いできないでしょうか。運営にあたり役員１４～１５名いますが、無報酬でお願いしています。他の町会では報酬などの経費を出しているところもあります。役員のなり手が少なくその解決策の１つとして、多少なりとも経費を負担できる形にできれば、役員の手上げしてくれる人もいるのではないかという思いがあります。

市　長　自治組織における役員のなり手不足や加入率低下は、市としても大変重要かつ深刻な課題と認識しております。市内５８の自治組織においては、規模や会費構造、役員手当の有無など、地域によりさまざまな運用がなされているのが実状です。

災害時の地域対応や日常の助け合いにおいて、自治組織を通じた近所同士のつながりは不可欠であり、行政としてもその重要性や加入の

意義を市民の皆様へ引き続き周知してまいります。

ご指摘をいただきました「組織運営費補助金」の基本額や算定基準につきましては、地域の規模や固有の事情に応じた柔軟な制度となるよう、見直しの必要性を感じております。また、二重負担に感じられるような組織構造や会費制度の課題も含め、本日いただいたご意見を参考に、今後の補助制度や自治組織への支援のあり方を検討してまいります。

参加者　娘が大井中学校に通っていますが、不審者が非常に多いという話を聞いています。それが学校に伝わっているのか、教育委員会に伝わっているのか、また市に伝わっているのか見えていません。中学に入学して１～２か月して先輩が不審者に追いかけられ泣きながら走って逃げてきたところを見たと聞いています。ふじみ野市は子育て世代の友人が多いですが、引っ越しを考えている方にふじみ野市の治安を聞かれ、治安がよいと言えない状況となっています。

先ほど説明のあった防犯カメラをどこから設置するのか、具体的な対応を子どもたちのことも含めて教えてほしい。

市　長　市としても不審者情報は重大に捉えており、認知した際は速やかにＦメール等を通じて情報発信・周知を図っているところです。

防犯カメラの設置につきましては、今年度から開始いたします。設置場所については台数に限りがあるため、まずは東入間警察と協議しながら、不審者の出没情報や犯罪発生率が高いエリアを優先して設置を進めてまいります。また、防犯カメラの映像データは市で一括集約し、東入間警察署へ速やかに情報提供できるよう協定の締結を進めております。

あわせて、市費の負担を抑えつつ防犯体制を強化するため、事業者の協力を得て「防犯カメラ付き自動販売機」を公園等へ導入する取り組みも推進しております。いただいたご意見を踏まえ、警察や教育委員会とも連携し、子どもたちが安心して過ごせる治安・防犯対策の強化に努めてまいります。

参加者　親水公園に５０～６０人集まって毎朝ラジオ体操をしています。公園のトイレが古くて汚く、匂いもするため改修してもらいたい。浸水公園のトイレは、公園の利用者だけではなく、警察や郵便局の職員など多くの人が日頃から利用しています。

市　長　親水公園において、毎朝多くの方々が集まりラジオ体操を実施され

ていることは、市民の皆様の健康増進や医療費削減の観点からも大変素晴らしい取り組みであり、感謝申し上げます。

親水公園内トイレの老朽化や衛生面の対応につきましては、ラジオ体操の参加者のみならず、地域で働く多くの方々も利用されている現状も踏まえ、今回の改修というご要望を担当部署へ伝えさせていただき、対応方法などを検討してまいります。

参加者　先ほど役員の方からマンションの経費の話がでましたが、マンションの戸数は３２７戸と決まっています。自治組織や町会の必要性や機能性は認めていますが、インセンティブが必要だと思います。ここは７０～８０人の参加者が来ていますが、一定の加入者数の利率になったらプラスアルファを入れるという制度にしたらどうでしょうか。

市　長　現在、全市的に自治組織の加入率が低下傾向にあり、組織の役割へのご理解を広げることが喫緊の課題となっております。こうした状況を打破するためにも、一律支給となっている現行の組織運営補助金を見直し、成果や意欲に応じたインセンティブを取り入れることはあっていいと考えております。

具体的には、単に「世帯数や人数の多さ」だけで判断するのではなく、集合住宅等の「一定の母数に対する加入割合（加入率）」をはじめ、実際の活動回数や行事への参加状況などを評価指標に含めることが効果的であると思っています。

努力や成果が報われる仕組みを取り入れることで、地域活動の活性化や他地域への相乗効果が期待できると考えています。